

## 令和2年度 豊山町地域包括支援センター事業進捗状況

## 1. 地域包括支援センターの事業概要図

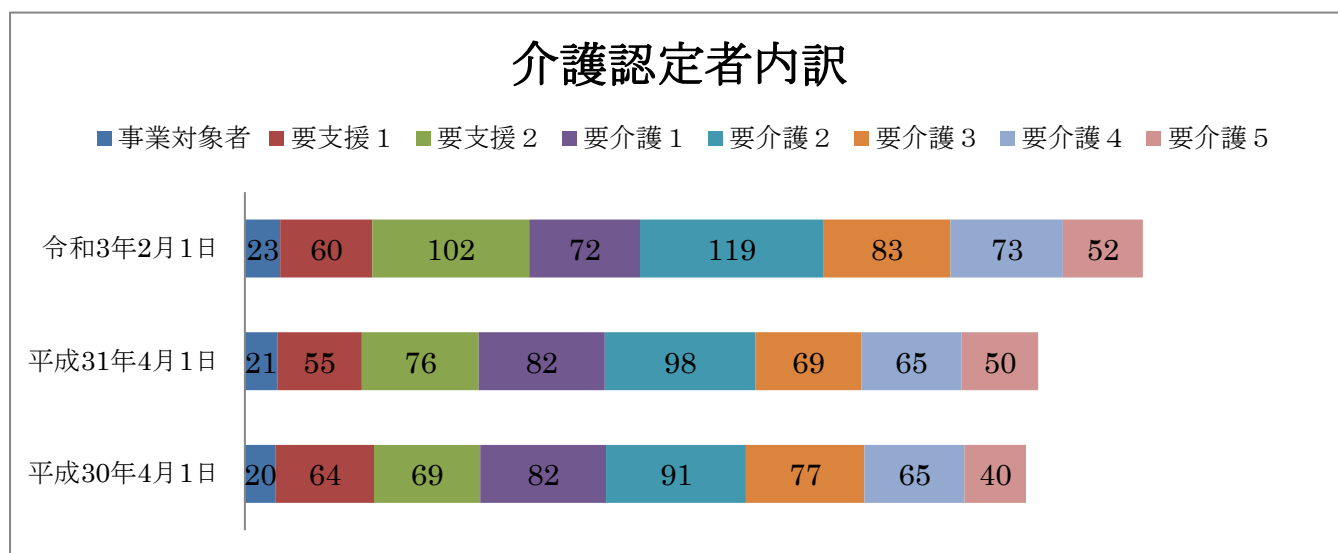
1	介護予防・生活支援サービス事業
2	一般介護予防事業
3	包括的支援事業・任意事業
4	介護予防支援事業

## 2. 事業ごとの実績報告について

## (1) 介護予防・生活支援サービス事業（サービス事業）

○事業内容：要支援者等の多様な生活支援ニーズに対応するため、訪問型サービス等に加え、多様なサービスを整備し、要支援者等の支援をおこなう。

○対象者：①要支援認定を受けた者、②基本チェックリスト該当者（事業対象者）



事業		内容	R1 年度実績	R3 年 1 月末時点
訪問型サービス	現行の訪問介護相当	事業所ヘルパーによる生活機能の維持・向上を目的に買い物・掃除などの生活支援サービスの提供を行う。	355 人 (1,824 回)	296 人 (1,598 回)
	かっぼうぎサービス	町のシルバー人材センターによる生活支援サービスの提供を行う。	0 人 (0 回)	0 人 (0 回)
通所型サービス	現行の通所介護相当	デイサービスにおいて、生活機能の維持・向上を目的に、運動・入浴・食事などのサービスの提供を行う。	701 人 (4,213 回)	527 人 (3,338 回)

	元気はつらつサロン	社会福祉協議会に委託し、介護予防に関するサロンを開催。令和2年度より週1回開催。	644人 (22回)	446人 (33回)
	短期集中予防サービス (さんさん会)	社会福祉協議会に委託し、体操、リハビリ専門職による指導をおこなう通所型サービス(週1回)を開催。必要な方には送迎サービスを行う。	/	264人 (27回) 令和2年度より開始
生活支援サービス	ほっと安心宅配サービス	栄養改善や見守りを目的とし、配食サービス利用の補助を行う。(1食あたり140円)		204人 (4,246食)
介護予防ケアマネジメント		総合事業サービスを利用する要支援者・事業対象者に対するケアプランの作成・サービス調整。	551人 ・直営 239人 ・委託 312人	418人 ・直営 181人 ・委託 237人

※新型コロナウイルス感染症予防のため、元気はつらつサロンはR2年4月、5月は開催を中止し、6月より二部制にして感染対策をおこないながら開催しています。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、短期集中予防サービス(さんさん会)はR2年4月～6月は開催を中止し、7月より感染対策をおこないながら開催しています。

## (2) 一般介護予防事業

○事業内容：地域の実情に応じた介護予防の取組みをおこなう。

○対象者：65歳以上の全ての者

総人口 (A)	高齢者人口 (B)	高齢化率	65～74歳 (C)	総人口に 占める割合 (C/A)	高齢者人口に 占める割合 (C/B)	75歳以上 (D)	総人口に 占める割合 (D/A)	高齢者人口に 占める割合 (D/B)
15,838人	3,531人	22.3%	1,728人	10.9%	48.9%	1,803人	11.4%	51.1%

事業	内容	詳細	R1年度実績	R3年1月末時点
介護予防把握事業	介護予防の必要性を確認するアンケートを送付。結果を基に訪問等により個	アンケート配布	65・70・75歳 計595人 回収数 330人(55.1%)	令和2年度はアンケート配布せず、独居高齢者へ訪問、電話を行う。

	別支援をする。	訪問人数	36回 169人	31回 190人
介護予防 普及啓発事業	講演会の開催や 老人クラブの行 事等に参加し、 介護予防につい て普及をする。	講演会	18回 514人	4回 118人
		相談会	33回 1,135人	4回 168人
		キラリ65歳教室	1回 11人	0回 0人 出前講座として 依頼があれば開 催をおこなう
地域介護予防 活動支援事業	介護予防教室等 の開催、住民主 体サロンへの支 援及び介護支援 ボランティアへ の支援。	介護予防教室	計180回 延2,219人	計80回 延620人
		住民主体サロン 活動支援事業	計7団体 94回 1,486人	計8団体 63回 789人
		介護支援ボラン ティアポイント事 業	ボランティア 登録者数39人 ポイント交換者数29人	ボランティア 登録者数30人 ポイント交換者数2人
		名古屋大学連携 事業 (平成30年度新規事業)	ケーブルテレビを 活用し、健康長 寿プログラムを 放送 (10月～開始) 健康長寿大学開 校 (1月～開始) 参加人数46人 11日367人	ケーブルテレビ を活用し、健康 長寿プログラム を放送 健康長寿大学開 校(コロナの為 3月～中断、8 月再開) 卒業生40人
地域リハビリ テーション活 動支援事業	リハビリ専門職 による助言等を 実施。	R2年度より、作 業療法士、栄養 士による個別訪 問及び個別指導	10回 63人	作業療法士 訪問3回、3人支援 栄養士 訪問1回、1人支援

※新型コロナウイルス感染症予防のため、介護予防教室はR2年4月、5月は開催を中止し、6月より感染対策をおこないながら開催しています。調理を伴う教室は、6月以降も中止しています。  
 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、講演会、相談会は昨年度と比べ、開催回数が減少しています。

### (3) 包括的支援事業・任意事業

○事業内容：高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、高齢者に関する相談に対応をおこなう。医療・介護・地域等との連携をはかり、地域包括ケアシステムの構築をすすめる。

○対象者：65歳以上の全ての者及びその家族や支援者

事業	内容	詳細	R1 年度実績	R3 年 1 月末時点
総合相談事業	高齢者に関する総合相談対応		122 人	136 人
権利擁護事業	虐待の早期発見、消費者被害の未然防止など、高齢者の権利を守る取り組みを実施する。	普及啓発活動	住民向け 成年後見制度 セミナー 1 回 30 人	/
		高齢者虐待対応会議	1 回	3 回
	成年後見センター設立に向けて検討する	成年後見センター設立準備会	/	2 回
包括的・継続的ケアマネジメント	高齢者への支援を行う様々な機関の連携体制を構築する。	地域ケア会議	3 回	4 回
		介護支援専門員研修会	多職種連携研修会 2 回 37 人	新型コロナウイルス感染症対策の為実施なし
		ケアマネ会支援	3 回	1 回
家族介護支援事業	要介護者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくための支援体制を構築する。	家族介護者カフェ	3 回 延 10 人	/
		オレンジカフェ（社協主催）支援	10 回	新型コロナウイルス感染症対策の為実施なし
		認知症サポーター養成講座	3 回	6 回 107 人 （住民主体サロン、健康長寿大学等）
		徘徊高齢者等家族支援事業（GPS 貸与）	2 人	4 人
		おかえりネット	事前登録者数 3 人 サポーター数 237 人	事前登録者数 13 人 サポーター数 236 人
		高齢者等損害補償事業	/	11 人 R2 年度より開始

		わんわんパトロール隊		登録者 9 人 登録犬 20 頭 R2 年度より開始
		認知症ケアパス	随時配布	随時配布
在宅医療・介護連携推進事業	住み慣れた地域で必要な医療と介護サービスを受け生活することができるよう、住民への情報提供や在宅医療と介護の専門職同士の連携体制を構築する。	住民向け在宅医療推進講演会	1 回 37 人	新型コロナ感染症対策の為実施なし
		専門職向け多職種連携研修会	町主催 2 回 37 人 尾張中部地域 1 回 96 人	新型コロナ感染症対策の為実施なし
		地域資源マップの公開	医療機関 12 施設 介護施設 39 施設	医療機関 12 施設 介護施設 39 施設
		医療・介護連携システム構築（電子連絡帳）	利用患者 8 名	利用患者 8 人
		地域包括ケアシステム推進協議会	2 回 17 人	1 回 9 人
生活支援体制整備事業	高齢者の生活ニーズを把握し、多様な主体による多様な生活支援サービスの提供体制を構築する。	協議体の開催	協議体 計 2 回	協議体 計 2 回
		コーディネーター活動	ボランティアコーディネーター ボランティア交流会開催 地域団体等へのアンケート調査	ボランティアコーディネーター
認知症総合支援事業	認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築。	認知症初期集中支援チームの設置（済衆館病院へ委託）	利用者 2 人	利用者 2 人

#### (4) 介護予防支援事業

○事業内容：要支援認定者が介護予防給付サービスを利用する際のケアプラン作成・委託、サービスの調整を行う。

○対象者：要支援認定者のうち介護予防給付サービス利用している者

事業	内容	R1 年度実績	R3 年 1 月末時点
介護予防支援事業 (介護予防サービス 計画作成)	介護予防サービスを利用する要支援者に対するケアプランの作成・委託、サービスの調整を行う。	796 人 ・直営 273 人 ・委託 523 人	755 人 ・直営 221 人 ・委託 534 人